

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 3 年 4 月 1 日

Table with columns: 事務事業名, 農業後継者育成事業, 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (事務事業No, 所属課, 課長名, グループ, 担当者名), 政策体系 (総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名), 財務会計上の位置付け (予算科目, 会計, 款, 項, 目, 事業, 細), 事業期間 (単年度繰返し, 期間限定の場合), 法令根拠

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about agricultural production support and training activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns: ①手段 (担当者の活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), 単位, 01年度 (実績), 02年度 (実績), 03年度 (計画), 04年度 (目標), 05年度 (目標). Includes data for activities like regular meetings and training.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns: 投入量 (事業費), 01年度 (実績), 02年度 (実績), 03年度 (計画), 期間限定総投入量. Includes sub-table for investment sources like national, prefectural, and local government funds.

Table with columns: 事業費の内訳, 02年度事業費 実績 (千円), 03年度事業費 予算 (千円). Includes a summary row for total costs.

事務事業名	農業後継者育成事業	事務事業No.	40101000811	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 農業後継者の育成・確保や産地の特色を活用した地域農業発展と農業活性化促進を図ることを目的として発足した。様々な研修やイベントに意欲的に参加している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 「真園会」については、地域貢献として、社会福祉施設（真壁授産学園、真壁厚生学園、紫峰厚生園）へ農産物の寄贈を行っており、寄贈された施設から感謝されている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染防止対策の観点から寄贈が中止となった。）特産品のPRと販路開拓の強化をしてほしいと事業対象者からの意見がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 本事業による後継者の確保、育成は、市の未来の農業に繋がる。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 農業振興を行うためには、行政、農協、各種生産組織が中心となって推進する必要がある。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 新規加入の増加はあまり見込めない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 後継者同士の交流及び情報交換の場が減ってしまう。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 最小限の人件費のみ。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 意欲ある後継者を対象としているため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	後継者不足は深刻な問題であり、引き続き後継者の育成支援をしていく必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持	×	×	×	低下	×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○	×																				
	維持	×	×	×																				
低下	×	×	×																					
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果	③																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>